

英空軍副参謀長の訪日について

10月14日、航空幕僚長 森田雄博 空将、航空幕僚副長 門間政仁 空将は、訪日中の英空軍副参謀長 ポール・ロイド中将と懇談を行いました。

森田空幕長は、先月実施した航空自衛隊F-15戦闘機等の北米・欧州親善訪問（Atlantic Eagles）に係る英空軍の多大なる支援や、その際の自身の英国訪問実現に対する謝意を伝えるとともに、日英空軍種間の協力関係をより強化していくことの重要性を述べ、今後も引き続き発展させていくことを確認しました。

翌15日、ロイド中将は、岐阜基地を訪問しました。岐阜基地司令等との懇談やF-2戦闘機等の見学を含む部隊研修を通じて、空自に対する理解を深めていただきました。

航空自衛隊は、欧州・大西洋及びインド太平洋の安全保障が不可分であり、相互に関連しているとの認識のもと、引き続き英空軍との防衛協力・交流を発展させ、地域の安定と平和に寄与してまいります。

